



ASAZORA ASAZORA  
あさぞら あさぞら

胎内市立中条中学校 <https://tainai-nakajo-jhs.edumap.jp/>

令和7年1月14日

第15号

☎ 0254-43-2761

教育目標「考える」

## 夜明け前の君たちへ

～人生100年時代を生きる～

校長 森谷 優子

ドラマや映画などで、織田信長が炎に包まれる本能寺で、「人間50年～♪」と歌いながら能を舞っている場面を見ることがありますが、現代において、人の人生は何年だと想定されているか知っていますか。そう、現代は「人生100年時代」と言われています。

さて、今日は人の一生を100年として、今日はそれを一日の時間に例えてみたいと思います。

真夜中の0時から始まり、50歳はちょうど昼の12時、ちょうど一日の半分です。50歳でやっと人生の折り返しなのです。昼の12時といえば、午後の出来事、夕方から夜にかけての楽しみなどを想像している頃でしょうか。そう考えると、「50歳、まだまだこれから！」という気持ちになりますね。季節によって差はありますが、夜が明けて一日が始まる朝の6時にあたる人は何歳でしょう。そう、25歳です。人の一生を一日の時間に例えると、25歳で始まるのです。やっとスタートラインに立っている感じです。そして、夕方6時にあたるのは75歳です。まだまだ楽しい夜はこれからです。

では、君たち中学生は何時でしょうか。12歳～15歳のみなさんは、だいたい朝の3時頃です。外は真っ暗で、静寂に包まれています。つまり、一日の時間に例えると、中学生という時代は、まだ夜明け前、何も始まっていないということです。暗闇の中、朝の光も見えないような時間帯は、当然、誰もが、心細かったり、不安だったりするでしょう。自信がもてないのも無理はありません。しかし、その暗闇の道はやがて光の差し込む朝の道へとつながっています。**自分の勝手な思い込みで、自分はダメだと決めつけてはもったいない。まずは、自分の周りや社会に認められるように自分を表現していきましょう。因果応報、それがそのまま自分に返ってきます。**

私は、一人残らず全員に夜明けを迎えてほしいと願っています。人生の夜明け前の君たちへ、必ず、美しい朝の景色、昼間の風景を見てください。まだ何も始まっていないのだから。



# 中条中学校 美術作品展 2024

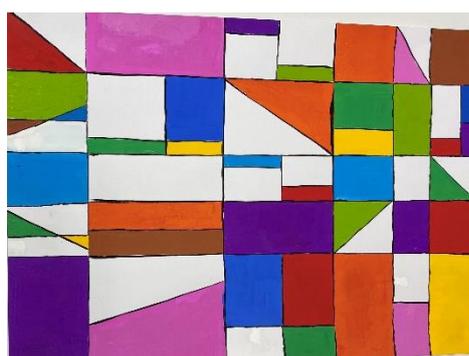
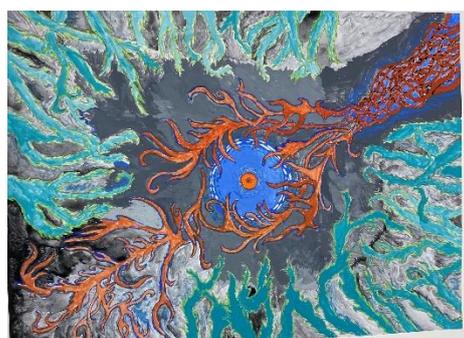
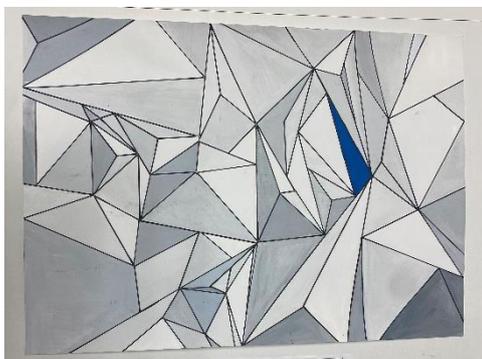
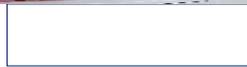
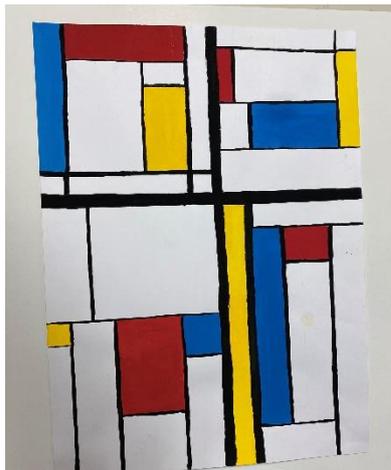
## 3年生 「心の中のイメージ」

毎日の生活を通して、喜び、不安、楽しみ、悩み、未来、憧れ、創造など、  
15歳の今を懸命に生きているイメージとして表現しました。



## 2年生「抽象画」

自分の思っていること、考えていること等、一人一人が表現したいテーマを設定し、それに基づいて色や形を決め抽象画を描きました。



1年生「絵文字」

漢字は世界でも稀な表意文字です。それぞれの文字のもつ意味を生かしてイラストにしました。













